

令和3年度第2回別所沼公園協議会・開催結果

1. 出席者

区分	団体名等
学識経験を有する者	町田誠(国土交通省PPPサポーター)/会長
公民連携に係る識見を有する者	宮本恭嗣(さいたま市PPPコーディネーター)
本公園の利用団体の代表者	別所沼を守る会、100年別所沼、あそびの森、浦和防祭連合、浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会、一般社団法人 RUN DREAM 'S、浦和別所小魚迷人クラブ、ヒアシンスハウスの会、株式会社エイチ・アール・エス
本公園の近隣の自治会長	浦和仲町四丁目自治会
公園管理者	さいたま市都市公園課、南部公園整備課、(公財)さいたま市公園緑地協会

2. 主なご意見 (⇒公園管理者等の見解)

■ 相互理解及び別所沼公園の将来像の提案へ向けた、今後の活動に関する意見

- ・市主導で今後の活動を決めるのではなく、本協議会で話し合った内容を踏まえ、協議会として何をしていくのかを決めたい。
- ・別所沼公園協議会及び、必要に応じて各団体名が入った啓発サインを設置することで、利用者全体のマナー向上、各団体の活動の周知、及び、活動に対する責任感の向上が期待できる。
⇒啓発サインの設置に向けた予算要望を、意見書内に盛り込む。
- ・メタセコイア並木は美しいものの、落葉で別所沼が赤くなるなどの公園環境の悪化が懸念される。別所沼の水質改善に向け、メタセコイアの間引き等について議論できるよう定量的な調査の実施をお願いしたい。(第1回用議会で出た意見)
⇒水質調査の実施、改善策の検討に向けた予算要望を、意見書内に盛り込む。

令和3年度第2回別所沼公園協議会・開催結果

■ 相互理解及び別所沼公園の将来像の提案へ向けた、今後の活動に関する意見

・木の根上がりなど、別所沼公園の施設の劣化に伴い、けがをした事例が確認されている。公園利用の安全性・快適性確保に向け、市に対し園地、公園施設の修繕要望を出すべきである。

⇒公園施設の修繕に向けた予算要望を、意見書内に盛り込む。

・会員の相互理解、また本公園の利用者に対する各団体の活動内容の周知のために、別所沼公園内で活動している各団体を洗い出し、各団体のプロフィールや地図上にその活動内容をまとめてみることはどうか。また、別所沼公園の将来像を描いた別所沼公園のランドデザインを公園協議会として示すことはどうか。

⇒上記のように提案のあった活動の実現に向けた予算要望を、意見書内に盛り込む。

・設置管理許可等の手続きを伴う公園利用における細かな条件設定等の調整について、本協議会活動の中でさいたま市と進めていってはどうか。

■ 別所沼公園協議会の参加者の公募について

・現在、本協議会に参加している団体のほかにも、別所沼公園内を問わず、この地域には様々な団体が活動している。そういった団体の意見も聞いていくべきではないか。

⇒今後、現在参加している団体に加え、本協議会への参加意向のある団体を公募する。

■ その他公園全般に関する意見

(別所沼会館について)

・別所沼会館の敷地には桜や別所沼の水源など、別所沼公園の核となりうる施設が存在しているものの、木で囲まれていることから、敷地内に入りにくい雰囲気がある。また、コロナ禍以前から、施設を利用したいのにスタッフが見当たらないといったことが頻発している。さらに、施設利用者以外のトイレ利用やWi-Fi利用等を断られることもあった。施設利用者のみならず、公園利用者に対しオープンな施設運営とサービスの向上をお願いしたい。

⇒別所沼会館の管理者である埼玉県との協議を積極的に進めていく。